

「地域を支える調査・設計業」

品質確保分科会第1回会議議事録

議事録作成者（分科会責任者） 中嶋孝満

日時	2018年11月9日 金曜日	13:30 ~ 15:00	No.
場所	長野県庁 議会棟 403号会議室		
出席者	長野県側 建設部建設政策課技術管理室 副主任専門指導員 玉川博之、江守護 林務部森林政策課 主任専門指導員 向山繁幸 会計局契約・検査課 主任契約指導員 濱智裕、主任工事検査員 前田英己 委託業界側 (一社)長野県測量設計業協会 理事 駒村信夫、吉澤邦雄 (一社)建設コンサルタンツ協会長野地域委員会 会長 中嶋孝満、技術委員長 小林功 (一社)日本補償コンサルタンツ協会長野県部会 理事 井戸和則 長野県地質ボーリング業協会 理事 大久保健 (一社)長野県建築士事務所協会 理事 松村隆一		
資料	長野県 ・条件明示ガイドライン(案) ・素案-業務の実施条件明示・実施書(ウィークリースタンス) 委託業界 平成30年度第1回品質分科会資料		

内 容

I. 委託業界からの資料説明

1. 設計業のあり方に関するアンケートの分析

1) 長野県職員のアンケート結果

平成27年12月17日集計(回答者:148人、平成28年9月見直し) 不具合事例件数-293件

a) 受注者による品質に関する不具合 247件 →247件/293件 →84%

b) 発注者による品質に関する不具合 46件 →46件/293件 →16%

2) 施工業者(技士会)のアンケート結果

平成24年度実施 不具合事例件数-139件

2. 設計変更等が生じた事例説明

3. 具体的な不具合の事例及び解決策

4. 原因及び具体的な解決策(平成29年度報告)

5. 平成30年度解決策に関する取組み状況調査を実施する計画案の提示

1) 調査の項目

① 技術支援体制強化及び社内照査実施状況

② 技術力に主眼を置いた入札方式の活用状況

③ 発注時条件明示シートの活用状況

④ 工期の平準化、繰越し業務の活用状況

→ 発注者側(長野県側)、受注者側(委託業界側) 実態調査実施

II. 長野県からの資料説明

1. 条件明示ガイドライン(案)

2. 素案-業務の実施条件明示・実施書(ウィークリースタンス)

III. 意見交換

・測量、地質調査、概略設計時、予備設計時、詳細設計時の委託業務受注者が条件明示チェックシートを整理・作成し、成果品として納品する。

・各段階での変更内容等も整理、今までの経緯等を確認し、次の委託へ繋げる。その都度更新する。履歴を確認して、次の入札時に反映する。

・条件明示チェックシート作成は、労力を要するので、経費をしっかりと見込む。